

2019 年度秋田大学医学部医学科授業計画

分類	臨床医学アドバンスコース	対象学年	4 年次 選択	時間割コード	71594006
授業科目名	麻酔・蘇生・疼痛管理学（Cardiopulmonary Cerebral Resuscitation） - 心肺脳蘇生セミナー -				
開設学期等	第 週			単 位 数	0.5
主任教員	堀口 剛（病院教授、医学部附属病院中央手術部）6202				
担当教員	堀口 剛（病院教授、医学部附属病院中央手術部）6202 木村 哲（准教授、麻酔・蘇生・疼痛管理学講座）6174 合谷木 徹（講師、医学部附属病院麻酔科）6221 安部 恭子（助教、医学部附属病院麻酔科）6175 古屋 智規（講師、医学系研究科 救急・集中治療医学講座）6184				
授業の概要 及び 一般目標 (GIO)	<p>概要</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 呼吸・循環停止の原因と心肺蘇生法の原則を説明できる</li> <li>2) 心肺・脳蘇生法の実際を説明できる</li> <li>3) 各種救急薬の基本的事項を理解し説明できる</li> <li>4) 蘇生を要する救急疾患の病態と初期治療を概説できる</li> <li>5) 酸素療法と高気圧酸素療法の適応を説明できる</li> <li>6) 小児の心肺蘇生法を説明できる</li> <li>7) 脳蘇生の現況と脳死の定義・判定を概説できる</li> <li>8) ショックの原因と治療について概説できる</li> <li>9) 薬物による脳保護や脳圧の調節について概説できる</li> </ol> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>心肺脳蘇生および蘇生を要する救急疾患に関する基本的知識を習得する</p>				

授業計画・内容・到達目標 (SBO)						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標 (SBO) 等	担当教員	場所
1	7月3日 (水)	5-6 時限	講義	テーマ：オリエンテーション 心肺脳蘇生の現況を説明できる	堀口 剛	総合研究棟 2 講義室
2	7月3日 (水)	7-8 時限	講義	テーマ：呼吸・循環停止の原因と心肺蘇生法の実際 呼吸・循環停止の原因と心肺蘇生法の原則を説明できる	堀口 剛	総合研究棟 2 講義室
3	7月3日 (水)	9-10 時限	講義	テーマ：蘇生を要する救急疾患：急性中毒、熱傷、外傷など 蘇生を要する救急疾患の病態と初期治療を概説できる	木村 哲	総合研究棟 2 講義室
4	7月4日 (木)	1-2 時限	自主学习	テーマ：小児の蘇生：心停止、窒息、溺水など 小児の心肺蘇生法を説明できる	古屋 智規	総合研究棟 2 講義室
5	7月4日 (木)	3-4 時限	講義	テーマ：ショックの原因と治療 ショックの原因と治療について概説できる	堀口 剛	総合研究棟 2 講義室
6	7月4日 (木)	5-6 時限	講義	テーマ：救急薬の基本的事項 各種救急薬の基本的事項を理解し説明できる	安部 恭子	総合研究棟 2 講義室
7	7月4日 (木)	7-8 時限	講義	テーマ：最新の心肺脳蘇生法 「JRC 蘇生ガイドライン 2015」を参考にして自主学习を行う	堀口 剛	総合研究棟 2 講義室
8	7月4日 (木)	9-10 時限	自主学习	テーマ：最新の心肺脳蘇生法 「JRC 蘇生ガイドライン 2015」を参考にして自主学习を行う	合谷木 徹	総合研究棟 2 講義室
9	7月5日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：酸素療法と高気圧酸素療法 酸素療法と高気圧酸素療法の適応を説明できる	合谷木 徹	総合研究棟 2 講義室
10	7月5日 (金)	3-4 時限	自主学习	テーマ：脳蘇生と脳保護 脳圧の調整、脳蘇生の現況と脳保護について説明できる	合谷木 徹	総合研究棟 2 講義室

授業計画・内容・到達目標 (SBO)						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標 (SBO) 等	担当教員	場所
11	7月5日 (金)	5-6 時限	講義	テーマ：脳死と脳死判定 脳死の定義と判定を概説できる	木村 哲	総合研究棟 2 講義室
12	7月5日 (金)	7-8 時限	形成評価	テーマ：形成評価 多岐選択肢問題にて形成評価を行う	安部 恭子	総合研究棟 2 講義室
13	7月5日 (金)	9-10 時限	自主学習	テーマ：レポート作成 学習課題についてレポートを作成する	安部 恭子	総合研究棟 2 講義室

教科書・参考書	TEXT 麻酔・蘇生学第4版(南山堂) NEW 麻酔科学第3版(南江堂) 標準麻酔科学第6版(医学書院) Basics of Anesthesia 6th. Ed. (Churchill Livingstone)
成績評価の方法	試験、出席状況、レポートなど
その他・メッセージ等	担当者が変更になることがあります。